

平成30年度 第1回 いしかわPPP/PFI地域プラットフォーム

このたび石川県内のPPP/PFIの活用の推進に向けて、「平成30年度第1回いしかわPPP/PFI地域プラットフォーム」を開催します。

本年度第1回の内容としましては、地方公共団体の皆様の共通のお悩みでもあります「廃校利活用」および「公営住宅」をテーマに、官民連携の多様な可能性について学びます。また第2部では、「中能登町の廃校利活用と公営住宅の整備」について、中能登町より概要等説明の上、ワークショップ形式により、PPP/PFIの導入を想定した意見交換を実施する予定です。多くの地方公共団体、地域金融機関、民間事業者等の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成30年7月26日（木）13:30～17:00（開場13:00）

会場 北國銀行本店3階メインホール（金沢市広岡2丁目12番6号）

対象 石川県内の地方公共団体、地域金融機関、民間事業者等

定員 100名（先着順）

プログラム

第1部 13:30～15:30 セミナー

I. 『PPP/PFIの最新動向』

株式会社日本経済研究所 調査本部 PPP推進部長 佐藤友美氏

II. 『グリーンボンド活用による地方創生モデル事業』

北陸グリーンボンド株式会社 取締役 関一幸氏

III. 『公的不動産の利活用について』

文部科学省 大臣官房 文教施設企画部 施設企画課
施設マネジメント係長（併）PFI推進係長 松永孝政氏

IV. 『公営住宅PFIの多様な展開について』

株式会社市浦ハウジング&プランニング
執行役員 大阪支店副支店長 小倉啓太氏

第2部 15:45～17:00 官民対話型ワークショップ

V. 『中能登町の廃校利活用と公営住宅の整備について』

上記をテーマに官民連携の可能性等について意見交換を行います。
（概要等は裏面のとおりで。）

申込みページ
QRコード

主催 (株)北國銀行、財務省北陸財務局、(株)日本政策投資銀行、石川県内の全地方公共団体



申込方法

下記申込みページにてお申し込みください。

締切：7月20日(金)

<http://www.hokkokubank.co.jp/seminar/corporation/20180726.html>

交通アクセス

住所：〒920-8670 石川県金沢市広岡2丁目12番6号

交通：JR金沢駅 金沢港口（西口）より徒歩4分

お問い合わせ

北國銀行 ダイレクトセンター

TEL: 0120-680-069

ご利用時間／平日9:00～20:00(銀行休業日を除きます)

※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。



【企業情報及び個人情報の取り扱いについて】地域プラットフォームにご参加いただく皆様の個人情報は、本プラットフォーム運営者間のみ、且つ、プラットフォームの運営を行う範囲内で、共有させていただきますので予めご了承くださいませようよろしくお願い致します。

<中能登町 廃校利活用と公営住宅の整備 概要情報>

項目	施設名	内容
廃校の利活用	①滝尾小学校	【所在地】石川県鹿島郡中能登町井田56 部152 番地 【現況】H27 年小学校統合により廃校。校舎は、未耐震基準のため解体撤去する。 跡地の活用方法が決まっていない。体育館棟（アリーナ・ランテーム）は、既存のまま残す方針。 【物件情報】用途地域：指定なし、建ぺい率/容積率：無指定/無指定、敷地面積：14,482 m ² 【検討事項】大通りに面しており、商業施設エリアへのアクセスも良好。地域住民のために有効活用したい。
	②久江小学校	【所在地】石川県鹿島郡中能登町久江木部30 番地 【現況】H6 年に改修するも、H27 年に小学校統合により廃校となる。 校舎は、築24 年と比較的新しく損傷は少ないが、活用はされていない。 【物件情報】敷地面積：7,490 m ² 、校舎木造2 階建て（一部鉄筋コンクリート造） 【検討事項】校舎は木造で、外観はペンション風である。周辺の里山等の共存が可能であり、グラウンドも含め、里山を活かしたオリエンテーションなど宿泊施設としても広く活用が期待できる。
公営住宅の整備	③芹川住宅	【所在地】石川県鹿島郡中能登町芹川18部17番地ほか 【現況】耐震性を満たしていない。耐用年限経過し、維持管理費増加の一因となっている。 土砂災害警戒区域に位置する。 【物件情報】S55～56年建設、木造平屋建、管理戸数15戸、入居状況15/15、室構成3K 【検討事項】現地建替は住民の安全を考えると不可。他の土地での建設が必要。
	④久江住宅	【所在地】石川県鹿島郡中能登町久江二部34番地 【現況】耐震性を満たしていない。耐用年限経過し、維持管理費増加の一因となっている。 土砂災害特別警戒区域に位置する。 【物件情報】S54～58年建設、木造平屋建、管理戸数15戸、入居状況13/15、室構成3K 【検討事項】現地建替は住民の安全を考えると不可。他の土地での建設が必要。

